

文章の要旨をえらぼう

なまえ _____

小6／文章を読んで、筆者の主張（要旨）としてもっとも適切なものを1つえらびましょう

ひょうけ _____

1 言葉と文化を よんで、この文章の要旨として、もっとも適切なものを1つえらびましょう。

言葉は、ただ用件を伝える道具ではない。地域に伝わる方言や、昔から使われてきた言い回しには、その土地に生きた人々のものの見方や感じ方がしみこんでいる。言葉を大切にすることは、そこにこめられた文化や歴史を受けつぐことでもあるのだ。

- 1 言葉は用件を伝えるだけの道具である。
- 2 方言は消えてもかまわない。
- 3 言葉を大切にすることは文化や歴史を受けつぐことでもある。
- 4 言い回しに人の見方は関係ない。

2 失敗から学ぶを よんで、この文章の要旨として、もっとも適切なものを1つえらびましょう。

だれでも失敗はしたくない。しかし、失敗は「なぜうまくいかなかったのか」を教えてくれる貴重な手がかりでもある。失敗をかくしたりおそれたりするよりも、その原因を見つめ、次に生かそうとする人こそ、大きく成長していく。

- 1 失敗はさけるべきで、何も生み出さない。
- 2 失敗は原因を見つめ次に生かすことで成長につながる。
- 3 失敗はかくすべきである。
- 4 成長する人は失敗をしない。

3 多様性の意味を よんで、この文章の要旨として、もっとも適切なものを1つえらびましょう。

人にはそれぞれちがう考えや個性がある。意見がぶつかると思えども思えないかもしれないが、さまざまな見方が集まるからこそ、一人では気づけなかった新しい答えが生まれる。ちがいをみとめ合うことは、社会をより豊かにする力になる。

- 1 みんなが同じ考えをもつべきだ。
- 2 意見のちがいはさけたほうがよい。
- 3 ちがいをみとめ合うことは社会を豊かにする力になる。
- 4 新しい答えは一人で考えたほうが生まれる。

4 便利さと引きかえを よんで、この文章の要旨として、もっとも適切なものを1つえらびましょう。

科学技術の進歩は、わたしたちの暮らしを大きく便利にしてきた。しかしその一方で、資源の使いすぎや環境へのえいきょうといった新たな問題も生んできた。便利さを求めるだけでなく、その代わりに何を失うのかを考えることが、これからの社会には求められている。

- 1 科学技術は問題を何も生まない。
- 2 便利さだけを追い求めればよい。
- 3 科学技術の進歩は便利さしかもたらさない。
- 4 便利さの代わりに何を失うかを考えることが求められる。

🔍 いちごドリル プリント